

# 令和5年度 教育行政

## (1) 教育委員・行政組織

(令和5年4月1日現在)

### ○教育委員会

役職名	氏名	性別	就任年月日(期数)
教育長	よし だ たか し 吉 田 孝 志	男	平成24年10月1日(4期目)
委員(職務代理)	なり た い く み 成 田 郁 久 美	女	平成28年10月1日(2期目)
委員	いし が み ひろ こ 石 上 浩 子	女	平成29年3月1日(3期目)
委員	たか やま りゅう じ 高 山 隆 二	男	令和元年10月1日(1期目)
委員	みや きた さ なえ 宮 北 卓 苗	女	令和4年10月1日(1期目)

### ○教育委員会事務局

教育委員会事務局は、部長職2名、7課等43名の職員及び117名の会計年度任用職員により組織されています。

#### 教育部(部長、理事)

##### 1- 教育総務課

(教育総務担当) 教育委員会会議、学校ICT環境整備、教材・教具の整備、姉妹都市学校交流、事務事業の点検評価、教育計画の調整・進行管理 外

(学校施設担当) 学校施設・教員住宅の維持・管理 外

##### 教育総務課参事

学校適正規模・適正配置の検討 外

##### 2- 学校教育課

教職員人事・任用・研修・服務、学級編制、児童生徒の転入学、就学援助、学校保健・衛生、外国語教育の推進、教科用図書給与、小中一貫教育 外

##### 3- 教育支援課

特別支援教育、青少年の健全育成推進、不登校いじめ対策、教育相談、通学路の安全対策、幼保小連携の推進 外

##### 4- 社会教育課(中央公民館、西の里公民館)

(社会教育担当) 生涯学習・社会教育事業の推進、地域学校協働活動の推進、社会教育施設の管理・運営、コミュニティ・スクールの推進、公民館の管理・運営 外

(スポーツ担当) 健康づくり・スポーツ活動事業の推進、スポーツ施設の管理 外

5- 文化課(芸術文化ホール、図書館)

(文化振興・管理担当) 芸術文化活動の振興、芸術文化事業の推進、芸術文化ホールの施設運営・管理 外

(読書推進・管理担当) 図書館・地区図書室の施設管理、図書館協議会の開催、図書館資料の管理・運営、フィールドネットとの連携、読書の普及 外

文化課参事

文化施設及び設備の維持管理の検討、芸術文化ホール開館 25 周年記念事業

文化課参事(図書館長兼務)

文化施設の運営体制の検討

6- エコミュージアムセンター

史跡旧島松駅逡所の施設管理、エコミュージアム事業の運営、文化財の調査・保存・活用、文化財保護審議会 外

7- 学校給食センター

調理場の管理運営、給食の調理・運搬、食の指導、給食費の収納 外

防災食育施設整備担当参事

防災食育施設の整備

○会計年度任用職員の状況(市費で任用している者)

(教育総務課) 学校業務主事 14 名 学校事務補助員 14 名 事務補助員 1 名

(学校教育課) 指導主事 2 名 外国語指導助手 7 名 事務補助員 1 名  
部活動指導員 1 名 臨時看護師 3 名

(教育支援課) 指導主事 2 名 専任指導員 1 名 特別支援学級介助員 15 名  
特別支援教育支援員 23 名 教育相談員 1 名  
適応指導教室指導員 2 名 子どもサポートセンター相談員 1 名  
心の教室相談員 14 名

(社会教育課) 生涯学習推進アドバイザー 4 名 事務補助員 3 名

(文化課) 司書 1 名 事務補助員 2 名

(エコミュージアムセンター) 事務補助員 1 名

(学校給食センター) 栄養士 3 名 事務補助員 1 名

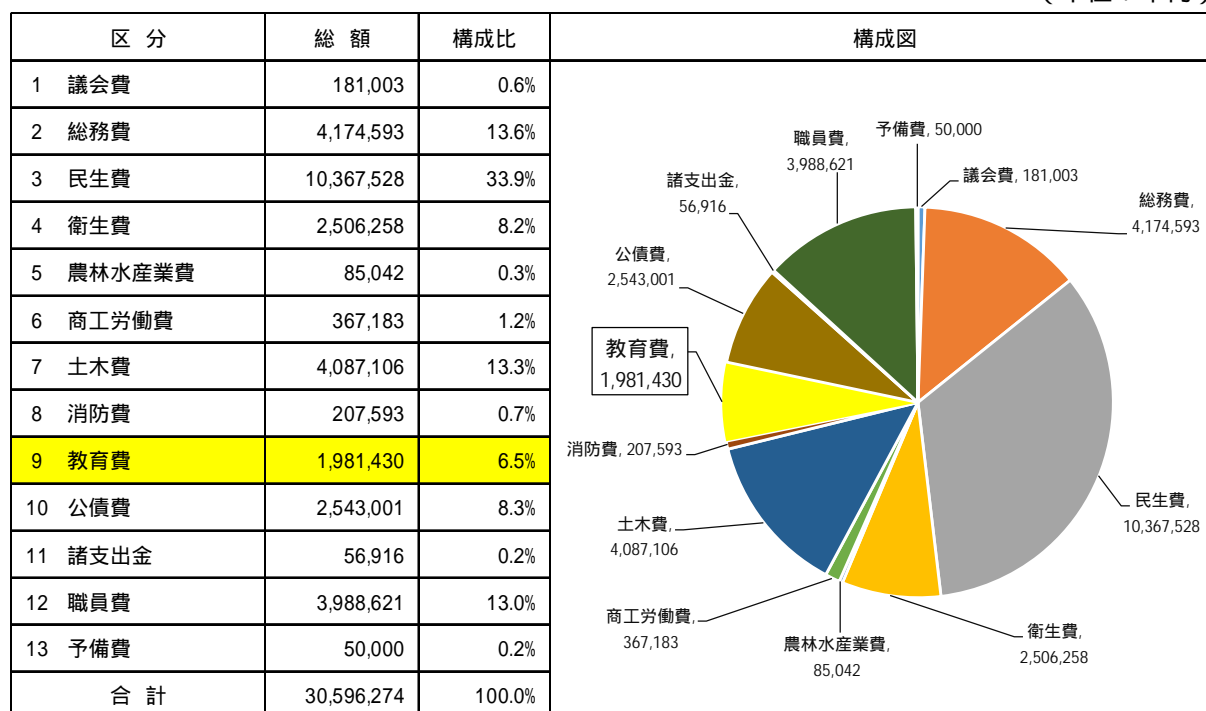
## ( 2 ) 教育予算

### ○一般会計予算

北広島市一般会計予算 305 億 9,627 万 4 千円

うち教育費 19 億 8,143 万円 ( 一般会計予算に占める割合 6.5% )

( 単位 : 千円 )



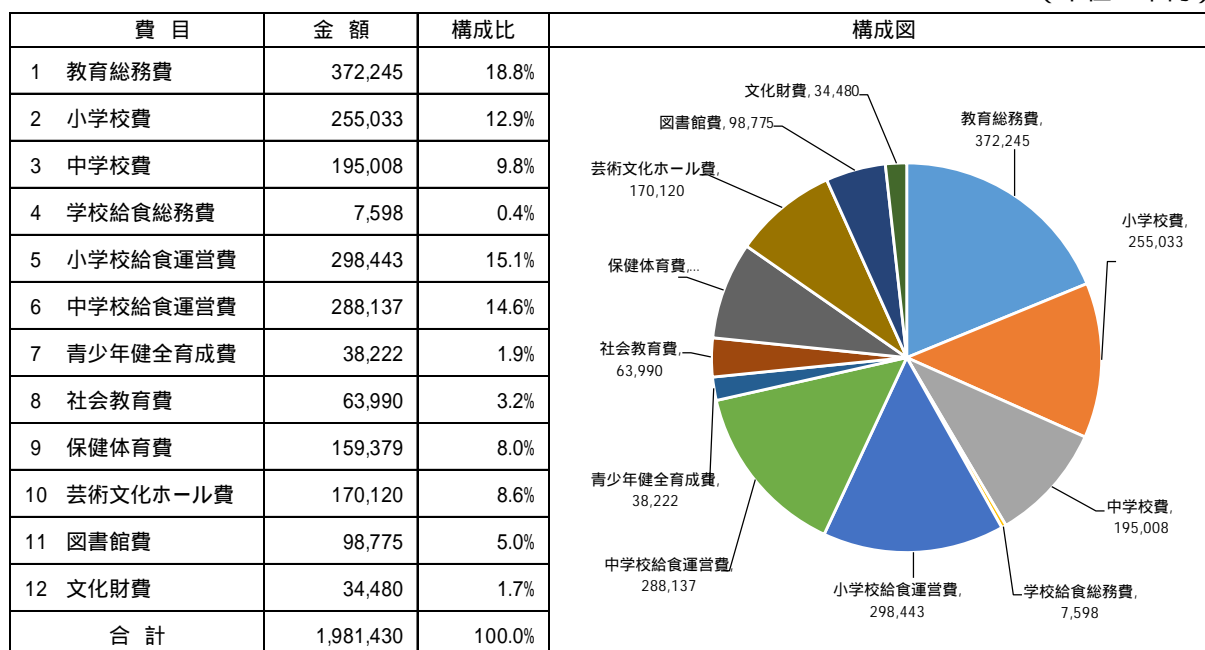
### ○教育費の推移

( 単位 : 千円 )

年 度	市一般会計	教育費 (市一般会計のうち)	教育費が一般会計 予算に占める割合
平成31年度 / 令和元年度	26,392,193	1,976,973	7.5%
令和2年度	28,177,902	1,773,289	6.3%
令和3年度	26,749,592	1,788,890	6.7%
令和4年度	28,021,565	1,900,237	6.8%
令和5年度	30,596,274	1,981,430	6.5%

## ○教育費の内訳

(単位：千円)



注1 教育費には、子育て支援部子ども家庭課所管の予算が含まれる。

注2 教育総務費は教育委員会費、事務局費、教育振興費、住宅管理費の合計、社会教育費は青少年健全育成費、芸術文化ホール費、図書館費及び文化財費を除いた額の合計、保健体育費は学校給食総務費、小学校給食運営費及び中学校給食運営費を除いた額の合計、芸術文化ホール費は文化施設維持管理費、芸術文化ホール管理費、芸術文化ホール運営費の合計。

注3 防災食育センター整備に係る予算は、総務費に計上されている。

## (3) 教育施策体系

教総：教育総務課 適正配置：教育総務課参事 学教：学校教育課 支援：教育支援課 社教：社会教育課

### 政策1 「生きる力」を育む学校教育の推進

- 施策1** 義務教育9年間の学びを支える教育活動の展開  
 教総 学校教育振興事業  
 学教 学校教育相談員活用事業 小中一貫教育推進事業
- 施策2** 豊かな心を育む教育の充実  
 学教 地域に根差した特色ある学校教育推進事業  
 学教・文化 学校図書館活用事業  
 支援 創意工夫展・書写展事業
- 施策3** 確かな学力を育てる教育の充実  
 学教 学力向上推進事業
- 施策4** 健やかな体を育てる教育の充実  
 教総 中学校体育連盟支援事業 全国全道中体連・中学校文化部活動大会出場支援事業  
 学教 子どもの体力向上推進研究事業  
 給食 学校給食衛生管理事業 食に関する学びの推進事業  
 防災食育 防災食育センター整備事業
- 施策5** 特別支援教育の充実  
 支援 特別支援教育就学奨励費援助事業 特別支援教育推進事業
- 施策6** 社会の変化や課題に対応した教育の推進  
 教総 姉妹都市子ども大使交流事業  
 学教 外国語指導助手活用事業 英語検定等支援事業

### 政策2 信頼され、魅力ある学校づくりの推進

- 施策7** 地域とともにある学校づくりの推進  
 社教 学校支援地域本部事業 コミュニティ・スクール推進事業
- 施策8** 教育環境の整備  
 教総 学校教育団体活動支援事業 理科教材等整備事業  
 学校放送設備整備事業 私立学校教育振興事業  
 学校施設管理備品整備事業  
 西の里小学校校舎防音機能復旧事業 東部小学校校舎防音機能復旧事業  
 大曲中学校校舎防音機能復旧事業 大曲小学校講堂防音機能復旧事業  
 緑陽中学校内部設備改修事業  
 西部小学校講堂防音機能復旧事業  
 適正配置 学校適正規模・適正配置検討事業  
 教総・学教 小中学校感染症対策事業  
 学教 部活動指導員制度運用事業 児童生徒の通学費支援事業  
 要保護・準要保護児童生徒援助事業 教師用指導書等整備事業  
 高等学校等入学準備金支給事業 奨学金支給事業  
 帰国・外国人児童生徒教育支援事業  
 支援 夜間中学校費用負担事業
- 施策9** 学校ICT環境の整備  
 教総 学校ICT環境整備事業

### 政策3 やさしく支え合う教育連携の推進

- 施策10** 幼児教育・家庭の教育力向上への支援の充実  
 支援 北広島市PTA連合会支援事業 幼保小連携推進事業  
 社教 家庭教育支援事業
- 施策11** 教育相談体制の充実  
 支援 心の教室相談事業  
 不登校いじめ対策・教育相談事業
- 施策12** 地域が支える健全育成活動の充実  
 支援 青少年健全育成事業 青少年安全対策事業  
 社教 はたちのつどい開催事業 放課後子ども教室事業

**政策 4 結び合い、学び合う社会教育の推進**

- 施策 13** 人を育む社会教育の充実  
社教 生涯学習市民活動団体支援事業 生涯学習振興会支援事業
- 施策 14** 学び合う生涯学習機会の充実  
社教 元気フェスティバル連携事業 北広島・サスカatoon交流連携事業
- 施策 15** 学びと活動・活躍の循環  
社教 中央公民館活動推進事業 レクリエーションの森改修事業

**政策 5 スポーツ活動の推進**

- 施策 16** 健康で生きがいのあるスポーツ活動の推進  
社教 市民スポーツ活動推進事業  
Fビレッジハーフマラソン連携事業（旧 きたひろしま 30kmロードレース連携事業）
- 施策 17** 競技スポーツへの支援  
社教 スポーツ大会出場支援事業  
スポーツ協会活動支援事業  
スポーツ少年団育成事業 スポーツアカデミー事業
- 施策 18** スポーツライフの充実と環境整備  
社教 学校施設（体育館）開放事業 スポーツ施設整備事業  
緑葉公園運動施設リニューアル検討事業  
西の里プール改修事業

**政策 6 芸術文化活動の振興**

- 施策 19** だれもが参加できる地域文化の振興  
文化 文化賞・スポーツ賞等表彰事業 文化団体活動支援事業  
市民文化祭奨励事業 文化施設修繕事業  
芸術文化ホール設備修繕事業 青少年芸術文化大会出場支援事業
- 施策 20** 創造と交流を生む芸術文化活動の展開  
文化 芸術文化ホール運営委員会連携事業  
花ホールスタッフの会支援事業

**政策 7 郷土愛を育む教育活動の推進**

- 施策 21** エコミュージアム構想の推進  
エコ エコミュージアム普及推進事業
- 施策 22** 文化財の保存と活用  
エコ 文化財保存・活用事業（寒地稲作成功 150周年記念事業）  
郷土文化伝承支援事業 旧島松駅通所大規模改修事業  
野幌原始林保存活用計画策定事業

**政策 8 生涯にわたる読書活動の推進**

- 施策 23** 図書館サービスの充実  
文化 図書館サービス提供事業 図書館フィールドネット連携事業
- 施策 24** 地域まるごと読書活動支援の充実（学校図書館活用事業の内）  
文化 地域まるごと読書活動支援事業

**政策 9 開かれた教育行政の推進・確かな教育行政の運営**

- 施策 25** 開かれた教育行政の推進  
支援 教育委員会だより「つなぐ」の作成（青少年健全育成事業の内）
- 施策 26** 確かな教育行政の運営  
教総 北広島市教育施策審議会（教育振興経費）

## (4) 教育行政執行方針

はじめに

令和5年第1回定例会の開会にあたり、令和5年度教育行政執行方針を申し上げます。

今日、少子高齢化、デジタル・トランスフォーメーション、グリーン・トランスフォーメーション、ウィズコロナ、アフター・コロナ、国際環境の変化の中であり、先行きが不透明で、予測困難な社会となっているところであります。こうした中、教育には、子どもたちの可能性を最大限に引き出し、環境や人権、ジェンダーなど世界で起きている現代社会の課題を自らの問題として捉え、他者ととともに持続可能な社会を創造していく「生きる力」を育むとともに、市民一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、多様な個性を伸ばす「人づくり」が求められているところであります。

このことから、「北広島市教育振興基本計画」においては、ウィリアム・S・クラーク博士、和田郁次郎翁、中山久蔵翁の精神や行動に学び、市民一人ひとりが、現在と未来に向け、自己の夢や目標を持ち、互いの個性を尊重しながら支え合い、未来を切り拓いていく力を育み、北広島はもとより、国内外で活躍する人を育むことを目標としているところであります。

目標の実現に向けた教育施策の推進に当たりましては、「大志をいただき未来を切り拓くまち・きたひろしま」をテーマとして、本市の特性を生かし、学校教育と社会教育が互いに乗り入れ、結び合う推進体制により、9つの政策と26の施策を展開してまいります。

### 主な教育施策の推進

続きまして、教育行政の執行に当たり、教育振興基本計画の各分野における主要な施策について申し上げます。

#### 1 「生きる力」を育む学校教育の推進

はじめに、「生きる力」を育む学校教育の推進についてであります。

義務教育9年間の学びを支える教育活動の展開につきましては、自己有用感を育みながら、中学校卒業時に相応しい、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた「生きる力」を育成するため、小中一貫教育を推進し、各中学校区での取組をさらに充実させてまいります。

豊かな心を育む教育の充実につきましては、市独自の福祉読本も活用しながら、「考え、議論する道徳」の授業等を展開してまいります。

確かな学力を育てる教育の充実につきましては、今日、児童生徒に求められる資質・能力を育むため、個別最適な学びと協働的な学びの充実を図るとともに、主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善や個に応じたきめ細やかな指導を行ってまいります。

健やかな体を育てる教育の充実につきましては、健康・安全で活力ある生活を営むために必要な資質・能力を育むため、各学校の体力向上プランを改善するとともに、スポーツアカデミー事業等と連携した取組を推進してまいります。

学校給食につきましては、衛生管理を徹底し、栄養バランスのとれた安全で安心な給食を安定的に提供するとともに、赤毛米など北広島産の食材や有機野菜などを活用し、地産地消や郷土学習の推進に取り組んでまいります。

また、生涯にわたり健康的な食生活が実践できるよう、学校における食の指導の充実を図ってまいります。

防災食育センターにつきましては、災害時における炊き出し等の応急給食機能と平常時における防災や食育学習機能、学校給食機能を持つ複合施設として、令和6年度の供用開始に向け、建設工事を進めてまいります。

特別支援教育の充実につきましては、引き続き、特別支援教育支援員及び特別支援学級介助員を全校に配置し、特別な配慮を必要とする児童生徒の学習や学校生活の支援に努めてまいります。

また、家庭、学校、教育委員会、教育支援委員会等が連携し、一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細やかな対応を行ってまいります。

社会の変化や課題に対応した教育の推進につきましては、社会的自立に向けて必要な資質・能力を育むため、今年度、小学1年生から取り組めるよう改訂した市独自のキャリアパスポート「きたひろ夢ノート」を活用しながら、義務教育9年間をつなぐキャリア教育を推進してまいります。

姉妹都市子ども大使交流につきましては、ふるさと意識の醸成を図るため、姉妹都市東広島市の小・中学生との相互派遣交流及び給食交流に取り組んでまいります。

外国語教育の充実につきましては、国際化社会で活躍する人材の育成に資するよう、外国語指導助手の活用や対話を重視した授業の充実を図るとともに、児童生徒の学習意欲の向上を図るため、英語検定等の費用の一部を助成してまいります。



## 2 信頼され、魅力ある学校づくりの推進

次に、信頼され、魅力ある学校づくりの推進についてであります。

地域とともにある学校づくりの推進につきましては、新たに、東部中学校区、西の里中学校区及び広葉中学校区に学校運営協議会を設置し、全中学校区においてコミュニティ・スクールの取組を推進してまいります。

また、土曜授業や学校関係者評価など、開かれた学校づくりを推進してまいります。

教育環境の整備につきましては、教職員が本来担うべき業務に専念できる体制を確保するため、北広島市立学校における働き方改革推進計画に基づき、学校における働き方改革を推進してまいります。

また、学校部活動の地域移行につきましては、休日部活動の段階的な移行に向け、学校及び地域の状況、各種団体の実情把握のための取組を進めてまいります。

就学支援につきましては、小・中学校の就学に必要な学用品や体育実技用具、インターネット通信費等の経費の一部を援助してまいります。

また、高等学校等への就学を支援するため、奨学金等を支給してまいります。

学校施設の整備につきましては、緑陽中学校内部設備改修工事や東部小学校及び大曲小学校の暖房機更新のための実施設計など、施設・設備の改修を進めてまいります。

学校適正規模・適正配置の検討につきましては、児童生徒がより良い教育環境や適正な集団規模の中で学ぶことができるよう、引き続き、審議会における議論、保護者、地域との情報共有や意見交換等を進めてまいります。

なお、これまでの審議会の議論や保護者、地域との意見交換等を踏まえ、西部地区の小・中学校の在り方について、審議会に追加して諮問したところであり、今後、具体的な検討を進めてまいりたいと考えているところであります。

学校ICT環境の整備につきましては、学びの質の向上と校務の効率化のため、小学校の校務用コンピュータを更新するとともに、専門事業者を活用し、ICTの運用支援を行ってまいります。

帰国・外国人児童生徒に対する教育支援につきましては、新たに日本語指導ボランティアを派遣し、支援が必要な児童生徒に対する指導の充実を図ってまいります。

夜間中学「札幌市立星友館中学校」への入学者に対する支援につきましては、授業料等の学校運営費の負担や就学援助により、様々な理由で中学校を卒業できなかった方々の教育機会の確保を図ってまいります。

### 3 やさしく支え合う教育連携の推進

次に、やさしく支え合う教育連携の推進についてであります。

幼児教育・家庭の教育力向上への支援の充実につきましては、幼児教育と小学校教育との円滑な接続を図るため、交流会等の機会を通じて、幼稚園・保育所・認定こども園・小学校・学童クラブ・子ども発達支援センター・家庭と連携した取組を進めるとともに、市PTA連合会と連携した家庭の教育力向上などの取組を推進してまいります。

教育相談体制の充実につきましては、新たに、福祉に関する専門的な知見をもったスクールソーシャルワーカーを配置するとともに、引き続き、子どもサポートセンター相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー及び心の教室相談員を配置し、学校や関係機関と連携して、いじめや不登校の未然防止、早期発見・早期対応の取組及び不登校児童生徒等の支援に取り組んでまいります。

いじめの問題につきましては、未然防止に向けて、「北広島市いじめ防止基本方針」に基づき、学校等において学習や啓発の機会を設けるとともに、関係機関との連携を図ってまいります。

不登校児童生徒への対応につきましては、各学校における教育相談体制の充実や小・中学校の一体的な取組により、未然防止に努めるとともに、適応指導教室みらい塾を学校復帰だけでなく、将来に向けた社会的自立を支援する施設としての性格を明確化するため、教育支援センターみらい塾と改称し、学校と連携した指導や支援、相談など、きめ細やかな対応を進めてまいります。

地域が支える健全育成活動の充実につきましては、家庭、学校、地域、関係機関との連携を強化するとともに、各地区における青少年の健全育成活動を支援してまいります。

また、インターネットやメディアの適切な利用を促進するため、教育委員会と市PTA連合会が協働して作成した「北広島アンビシャス4ルール」を活用し、家庭内でのメディア利用に関するルールづくりなど、家庭、学校、行政が連携した取組を進めてまいります。

青少年の安全対策につきましては、「北広島市通学路交通安全プログラム」に基づき、学校、教育委員会、道路管理者及び警察による合同点検を実施してまいります。

また、引き続き、専任指導員による巡回パトロールや札幌方面厚別警察署と連携した防犯教室等を実施するとともに、家庭、学校、地域と連携した取組を進めてまいります。

放課後子ども教室につきましては、放課後の空き教室を活用し、児童の安全・安心な居場所を提供するとともに、学習やスポーツ・文化活動等の機会の充実を図ってまいります。

#### 4 結び合い、学び合う社会教育の推進

次に、結び合い、学び合う社会教育の推進についてであります。

人を育む社会教育の充実につきましては、地域における生涯学習の推進を図るため、各地区生涯学習振興会や市民の主体的な学習活動を支援してまいります。

学び合う生涯学習機会の充実につきましては、まちづくり・地域づくりに参画する人材の育成に向け、公民館を拠点として多様な学習機会を提供してまいります。

また、共生社会の実現を目指し、障がい児・者の社会参加の機会となる学びや体験機会の充実に取り組んでまいります。

国際感覚の豊かな人材の育成につきましては、カナダ・サスカトゥーン市との交流に関する普及・啓発を行い、市民が異文化に触れる機会の提供に取り組んでまいります。

学びと活動・活躍の循環につきましては、社会教育関係団体等の情報発信に努めるとともに、団地地区における情報交換会など、各団体や地域の交流を促進し、学びのネットワークづくりを推進してまいります。

レクリエーションの森につきましては、老朽化への対応とともに、北海道ボールパークFビレッジに隣接する優位性を活かした今後のあり方について、関係者等とともに検討してまいります。

#### 5 スポーツ活動の推進

次に、スポーツ活動の推進についてであります。

健康で生きがいのあるスポーツ活動の推進につきましては、スポーツ推進委員や市スポーツ協会、生涯学習振興会等と連携し、各種スポーツ大会や地域におけるスポーツの機会を提供してまいります。

また、誰もが楽しめるアダプテッド・スポーツの普及や「みんなのスポーツフェスタ」などを通し、市民のスポーツ交流の促進を図ってまいります。

競技スポーツへの支援につきましては、競技スポーツの振興と裾野拡大のため、市スポーツ協会や市スポーツ少年団本部等への支援を行うとともに、スポーツアカデミー事業や各種スポーツ教室を開催してまいります。

また、全道、全国及び国際大会に出場する個人・団体に対して、大会出場費等の助成を行ってまいります。

スポーツライフの充実と環境整備につきましては、学校開放事業など身近なスポーツ環境の充実を図るとともに、緑葉公園運動場などスポーツ施設の整備・改修等について検討してまいります。

また、プロスポーツとの連携による各種事業を通し、市民のスポーツへの関心を高め、スポーツが生活の一部になるよう取組を進めてまいります。

## 6 芸術文化活動の振興

次に、芸術文化活動の振興についてであります。

だれもが参加できる地域文化の振興につきましては、芸術文化の創造を担う人材の育成を進めるため、主体的に活動に取り組む団体や全道、全国及び国際大会に出場する青少年に対し、大会出場費等を支援してまいります。

また、優れた芸術文化活動への顕彰を行い、その活動や成果を広く周知してまいります。

創造と交流を生む芸術文化活動の展開につきましては、市民が芸術文化を身近に感じ、鑑賞や交流できる機会を創出するため、市民との協働による施設運営や開館 25 周年記念事業等を企画・実施してまいります。

## 7 郷土愛を育む教育活動の推進

次に、郷土愛を育む教育活動の推進についてであります。

エコミュージアムの構想の推進につきましては、市民大学OB会と連携・協働するなどし、エコミュージアムセンター知新の駅において、郷土の歴史や自然の魅力を伝える常設展や企画展等を実施するとともに、国指定史跡旧島松駅逕所周辺及び東部地区のサテライトなど、各地域の遺産を活用した事業や魅力の発信に取り組んでまいります。

文化財の保存と活用につきましては、国指定史跡旧島松駅逕所の大規模改修に向け実施設計に着手するとともに、周辺環境の整備について関係部署と連携し検討を進めてまいります。

特別天然記念物野幌原始林につきましては、現況調査の結果に基づき、保存活用計画の策定に着手してまいります。

令和 5 年度は、中山久蔵翁が寒地稲作に成功してから 150 年の節目の年に当たりますことから、民間有志による実行委員会をはじめ関係機関等とも連携し、寒地稲作成功 150 周年記念事業を実施してまいります。

併せて、北海道遺産に選定された赤毛米につきましても、関係機関・団体とともにPRに取り組み、引き続き保存・活用を進めてまいります。

## 8 生涯にわたる読書活動の推進

次に、生涯にわたる読書活動の推進についてであります。

図書館サービスの充実につきましては、市民からのリクエストに応え、蔵書や資料の充実を図り、開館25周年を迎える図書館と図書館フィールドネットのボランティアとの協働により、読書活動事業を推進してまいります。

また、小学校のデジタル社会科副読本につきましては、広く市民が郷土学習の一環として閲覧・活用できるよう、インターネット上において一般公開してまいります。

地域まるごと読書活動支援の充実につきましては、保育施設等への絵本巡回事業や家庭への貸出し、また、大曲地区において「まちなか司書」を小学校や保育施設等に派遣し、読み聞かせを行うなど、子どもの読書活動を推進してまいります。

学校図書館との連携につきましては、児童生徒の読書活動の充実や授業支援のため、小学校においては児童図書巡回事業やブックキャラバン、司書による環境整備、中学校においては司書の巡回配置を引き続き実施してまいります。

## 9 開かれた教育行政の推進、確かな教育行政の運営

次に、開かれた教育行政の推進、確かな教育行政の運営についてであります。

開かれた教育行政の推進につきましては、多様な媒体を利用し、広報・広聴活動を行うとともに、各種審議会委員の公募や会議の公表等を通じ、市民と協働した教育行政を推進してまいります。

確かな教育行政の運営につきましては、外部有識者の知見を活用し、教育委員会の事務に関する点検・評価を実施するとともに、その結果等を踏まえ、業務の検証と改善に努めてまいります。

## むすび

以上、令和5年度の教育行政執行に当たっての基本方針と主要な施策について申し上げます。

令和5年度は、中山久蔵翁が島松沢で寒地稲作に成功して150年の節目の年であり、また、北海道ポールパークFビレッジの開業の年でもあります。

改めて、先人の労苦の中から、自己の夢や目標を持ち、この先のより良い社会の創造に向けて、未来を切り拓いていくことの大切さを実感することができる年であると考えております。

今日、一人ひとりの多様な幸せ、ウェルビーイングの実現が求められています。ウェルビーイングの実現に向け、教育行政には、子どもたち一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、「生きる力」を育むとともに、市民一人ひとりが健康で豊かな人生を送ることができるよう、生涯にわたり学び続けられる環境を実現することが求められていると考えております。

教育委員会としましては、取り巻く課題一つ一つに真摯に向き合い、その使命を果たすとともに、学校、家庭、地域、企業との連携・協働により、本市の教育の充実・発展に取り組んでまいります。

また、30kmロードレースなど、北海道日本ハムファイターズとのパートナー協定に基づく事業の展開による教育の魅力の向上を図り、まちづくりの一助となるよう取り組んでまいります。

改めまして、市議会議員の皆様並びに市民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます、令和5年度の教育行政執行方針といたします。

## ( 5 ) 教育推進計画【主な事業】

### 政策 1 「生きる力」を育む学校教育の推進

#### 1 義務教育 9 年間の学びを支える教育活動の展開

義務教育 9 年間の学びを支える小中一貫教育を推進するとともに、学校の課題に対応した教育体制の整備を図ります。

##### 【主な事業】

学校教育振興事業（予算額：10,414 千円）

児童生徒の「生きる力」を育むため、市立小中学校の特色ある教育活動等を推進することを目的に、各校の教育振興協議会の活動を支援します。

小中一貫教育推進事業（予算額：2,122 千円）

子どもを取り巻く社会環境の変化に伴う様々な教育課題に対応していくため、小中 9 年間で「連携した学び」を保障する一貫教育を推進し、学力や社会性などの「生きる力」の育成を図ります。

#### 2 豊かな心を育む教育の充実

○豊かな情操や規範意識、自他の生命の尊重、自己肯定感、他者への思いやりの心など、豊かな心を育む教育を推進します。

学校図書館を活用し、児童生徒の豊かな感性や想像力を育む読書活動を推進します。

##### 【主な事業】

地域に根差した特色ある学校教育推進事業（予算額：5,980 千円）

各学校における経営方針の指針となる「北広島市学校教育の推進方針」を策定するとともに、郷土への関心を高め、地域に根差した特色ある教育を行うため、小学校社会科副読本及び福祉読本の編集を行います。

学校図書館活用事業（予算額：20,294 千円）

学校図書センターを拠点として、各学校へ学校司書を配置し、図書の購入や学校図書館の環境整備等を行い、学校図書館の充実を図ります。また、大曲地区をモデルに「まちなか司書」を配置して、小学校図書館・保育施設の巡回等を実施します。

創意工夫展・書写展事業（予算額：119 千円）

科学技術への興味関心を高め児童生徒の創意・創造性の育成と、日本伝統の毛筆・硬筆を通じて児童生徒の個性の伸長と豊かな情操を養います。

#### 3 確かな学力を育てる教育の充実

学ぶ楽しさや知る喜びを実感できるよう、体験的、探究的な学びを推進します。

##### 【主な事業】

学力向上推進事業（予算額：5,047 千円）

市全体の学習状況を捉え、児童生徒の学習の課題を明らかにするため、全児童生徒に標準学力テストなどを実施し、結果を基に子どもの学習意欲を高める指導内容や個に応じた指導方法の工夫・改善など指導の充実を図ります。

#### 4 健やかな体を育てる教育の充実

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果等を活用し、子どもの体力・運動能力の向上を図ります。

食育により「食べる力」を身に付けるため、家庭や学校、地域と連携した食育に取り組み、生涯にわたり実践し続けるための「食育の環(わ)」の形成を図ります。

安心安全な給食を提供するため、小学校給食調理場の機能を持つ施設及び中学校給食調理場設備の計画的な整備を図ります。

##### **【主な事業】**

中学校体育連盟支援事業（予算額：4,500千円）

北広島市中学校体育連盟が実施する市内、管内大会を通じて中学生の体力の向上、スポーツに対する意識の向上と心身の健全な育成を図るため、交付金を交付します。

子どもの体力向上推進研究事業（予算額：344千円）

全国体力、運動能力・運動習慣等調査の結果等を踏まえ、児童の体力や運動能力を育むため、学校授業に外部講師を派遣します。

食に関する学びの推進事業（予算額：108千円）

学校給食や教科等の時間を通して、児童生徒が健康や正しい食に関する知識を学ぶため、食の指導の充実を図るとともに、赤毛種米等北広島産の食材を使用した学校給食の提供、郷土学習・地産地消の推進に取り組みます。

防災食育センター整備事業（予算額：2,668,892千円）

災害に強いまちづくりの実現のため、災害時は応急給食（炊き出し）の実施や食料の備蓄と提供等を行う活動拠点。平常時は防災訓練の会場、防災や食育の学習の場として活用するとともに、食物アレルギーにも対応した小学校給食の提供や食育に係る各種事業の拠点となる防災食育施設の整備を進めます。

#### 5 特別支援教育の充実

特別な支援を必要とする児童生徒に対応するため、一人一人の教育的ニーズに応じた指導を推進します。

##### **【主な事業】**

特別支援教育推進事業（予算額：53,063千円）

特別な支援を必要とする子どもたちの個々の教育的ニーズに対応するため、特別支援学級に食事や排泄などの介助や移動時の補助など児童生徒の介助をする特別支援学級介助員を、通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童の生活面や学習支援等を行う特別支援教育支援員を配置します。また、特別支援教育の教育環境整備、学校内の体制の整備、学校、保護者に対する支援体制の充実を図ります。

#### 6 社会の変化や課題に対応した教育の推進

体験、体感を重視した学習指導により、体系的な思考力、代替案を思考する力、データや情報の分析能力、コミュニケーション能力、リーダーシップの向上などを育む教育を推進します。

姉妹都市・東広島市との交流を通して、児童生徒のふるさと意識の醸成を図るとともに、キャリア教育、防災教育、消費者教育、平和教育等を推進します。



外国語でのコミュニケーション能力を育むため、外国語指導助手（ALT）の活用や対話を重視した授業への転換を図るとともに、英語検定等を受検する児童生徒への支援を行うこと等により、国際化社会に対応した外国語教育を推進します。

プロスポーツチーム等と連携した特色ある教育を推進するとともに、ボールパーク内の施設や機能を活用した教育の取組について検討します。

#### 【主な事業】

姉妹都市子ども大使交流事業（予算額：2,779千円）

小中学生が姉妹都市である東広島市と相互に交流を実施し、ふるさと意識を高めるとともに、両市の友好親善を深めます。

外国語指導助手活用事業（予算額：33,992千円）

児童生徒の英語発音やコミュニケーション能力の向上など、外国語授業等の充実を図るため、小中学校の外国語授業等に外国人の指導助手を派遣します。

## 政策2 信頼され、魅力ある学校づくりの推進

### 7 地域とともにある学校づくりの推進

家庭や地域の教育へのニーズを把握するとともに、学校関係者やコミュニティ・スクールからの学校に対する評価や意見、教育活動の成果等について保護者等へ広く周知します。学校、家庭、地域が連携・協働して児童生徒の学びを支えるコミュニティ・スクールや地域学校協働活動などの充実を図ります。

#### 【主な事業】

学校支援地域本部事業（予算額：5,948千円）

学校と地域が協働して子どもの学びを支援するため、地域住民等の参画による学校支援地域本部を設置し、支援等の活動を推進します。

コミュニティ・スクール推進事業（予算：2,488千円）

地域とともにある学校づくりを推進するため、すべての中学校区で取組を進めます。

### 8 教育環境の整備

学校における働き方改革を推進するため、「北広島市立学校における働き方改革推進計画」に基づく取組を効果的に推進するとともに、専門スタッフの配置や校務支援システムの活用等、教職員が本来担うべき業務に専念できる体制の確保を図ります。

学用品費、通学用品費、体育実技用具費等の小中学校の就学に必要な経費の援助や、奨学金等の支給により高等学校等への就学を支援します。

学校施設長寿命化計画等を踏まえ、学校施設・設備の計画的かつ効率的な整備や改修を進めるとともに、児童生徒がより良い教育環境や適正な集団規模の中で学ぶことができるよう多角的な視点から検討を進めます。

#### 【主な事業】

学校放送設備整備事業（予算額：11,099千円）

視聴覚機器や放送設備を活用した分かりやすい授業等を実践できるよう、放送設備・視

聴覚設備のデジタル化等の設備の更新を行います

学校施設管理備品整備事業（予算額：2,218千円）

学校施設の安全性、機能性及び美観を確保するため、老朽化した学校施設管理備品である除雪機及び自走式草刈り機を更新します。

西部小学校講堂防音機能復旧事業（予算額：0千円）

防音機能を復旧し、良好な教育環境等を確保するため、老朽化した温度保持換気設備機器等(暖房機、空調機、送風機等)を更新するため、実施に向けた検討を行います。

学校適正規模・適正配置検討事業（予算額：329千円）

小中学校の少人数化・単学級化及び学校施設の老朽化を踏まえ、適正配置を含めより良い教育環境づくりに向け多角的な視点から検討し、取組を実施します。

部活動指導員制度運用事業（予算額：763千円）

教員の働き方を改革することにより、教員が本来担うべき業務に専念できる環境を確保し、部活動の適正化の推進、技術力の向上に向けた専門的な指導の準備など部活動指導に係る教員の負担を減らすため、教員がいなくても単独で指導が可能となる部活動指導員を中学校に派遣します。

帰国・外国人児童生徒教育支援事業（予算額：663千円）

日本語指導等が必要な帰国・外国人児童生徒に対する指導の充実を図るため、日本語指導ボランティアの派遣による教育支援を行います。

夜間中学校費用負担事業（予算額：879千円）

札幌市との協定により、札幌市立夜間中学校「星友館中学校」に入学する本市からの生徒に係る費用を負担する。

## 9 学校ICT環境の整備

学びの質の向上と校務の効率化を図るため、学校ICT機器や環境の整備を安定的かつ計画的に進めます。

### 【主な事業】

学校ICT環境整備事業（予算額：154,677千円）

子どもたち一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成するための教育ICT環境を整備します。

## 政策3 やさしく支え合う教育連携の推進

### 10 幼児教育・家庭の教育力向上への支援の充実

小学校就学前から小学校教育への円滑な接続に向け、幼稚園・保育所・認定こども園、家庭等と連携した取組を推進します。

家庭の教育力向上のため、関係する団体等と連携し、家庭教育支援に関する実践活動・交流活動を行うとともに、家庭教育に関する実践・啓発活動を推進します。

北広島市PTA連合会を支援するとともに、連合会と連携した家庭の教育力向上などの取組を推進します。

### 【主な事業】

幼保小連携推進事業（予算額：32 千円）

乳幼児期の子どもの健やかな成長を保障し、幼稚園や保育所、認定こども園等の教育・保育環境から小学校の学習・生活環境への円滑な接続を行うため、交流会や研修会を継続的に実施し、幼稚園・保育所・認定こども園・小学校・学童クラブそれぞれの担当者間・子ども同士・保護者間の共通理解や連携を深め、就学前教育・保育と小学校教育の連続性と「学びの芽生え」、「自覚的な学び」の育成を図ります。

家庭教育支援事業（予算額：320 千円）

家庭の教育力向上のため、関係する団体等と連携し、家庭教育支援に関する実践活動・交流活動を行います。

## 11 教育相談体制の充実

子どもサポートセンター相談員やスクールカウンセラー等の人材を活用し、いじめや不登校の未然防止と早期発見、早期対応の取組を推進します。

### 【主な事業】

不登校いじめ対策・教育相談事業（予算額：17,449 千円）

不登校児童生徒の学校復帰と社会的自立を支援するため、保護者や学校、関係機関と連携して、ひきこもりや不登校児童生徒の解消と未然防止を図ります。学校や家庭の問題で悩んでいる児童生徒及びその保護者を対象に教育相談を行い、問題の早期解決を図ります。また、増加する不登校児童生徒などに対する支援として、状況を把握し問題解決を図るため、福祉に関するスクールソーシャルワーカーを1名配置します。

令和5年度から適応指導教室「みらい塾」の名称を教育支援センター「みらい塾」に変更します。

## 12 地域が支える健全育成活動の充実

家庭、学校、地域との連携を強化するとともに、地域の教育力の向上や各地区の健全育成活動を支援します。

「子ども110番の家」の取組等、家庭や学校、地域に支えられたボランティア活動を支援します。

「放課後子ども教室」に関わる人材の確保等に向けた体制の整備を推進します。

### 【主な事業】

青少年健全育成事業（予算額：809 千円）

地域の子どもは地域で育てる活動を推進するため、学校、PTA、自治会、関係団体と連携して青少年健全育成大会を開催し、また保護者や地域に向けて健全育成の情報発信のため教育委員会だより「つなぐ」を発行します。学校・家庭・地域が一体となり、地域で子どもたちを守り、育み、安全安心な地域づくりのため、各地区の青少年健全育成連絡協議会の活動を支援します。

放課後子ども教室事業（予算額：2,243 千円）

放課後に小学校の余裕教室等を活用して児童の活動拠点を設け、地域の協力により学習や体育活動等を行い、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくり

を推進します。

## 政策 4 結び合い、学び合う社会教育の推進

### 13 人を育む社会教育の充実

学びを通じたコミュニティづくりを推進するため、市民による相互学習の活動を支援します。

地域課題の解決や地域社会の維持・向上や持続的な発展に向けた市民の主体的な学習活動を支援し、市民と行政との協働による活動を推進します。

#### 【主な事業】

生涯学習振興会支援事業（予算額：20,220 千円）

生涯学習の振興や地域づくり・コミュニティ活動の要として、生涯学習振興会を支援します。

### 14 学び合う生涯学習機会の充実

市民やサークル団体の生涯学習の成果を生かす機会の創出を図り、市民の生涯学習に対する理解と関心を深める取組を推進します。

市民個々のライフステージに応じた学習ニーズを把握し、多様で豊かな学習機会の提供を推進します。

国際感覚豊かな人材を育成するため、北広島・サスカトゥーン交流実行委員会との連携によりサスカトゥーン市との交流の推進と各種機会の提供を図ります。

市民レベルでの交流が続いているカナダ・サスカトゥーン市との交流を推進します。

#### 【主な事業】

北広島・サスカトゥーン交流事業（予算額：170 千円）

異文化への理解と国際感覚をもった人材を育てるため、北広島・サスカトゥーン交流実行委員会を支援します。

### 15 学びと活動・活躍の循環

市民の学びを支える利用しやすい中央公民館の効果的な運営を進めます。

レクリエーションの森の適切な維持管理を行うとともに、有効な活用方法や施設の整備について検討します。

社会教育関係団体等が実施する学びに関する情報の発信を通し、学びの循環を図ります。

生涯学習に関わる団体相互の交流や地域間での交流を促進することにより、人と地域と団体がそれぞれの良さを生かして相互に結び合う「学びのネットワークづくり」の構築に向けた取組を推進します。

#### 【主な事業】

中央公民館活動推進事業（予算額：504 千円）

市民やサークル等の相互交流の場を提供し、市民の生涯学習に対する理解と関心を深めます。また、中央公民館を中心に障がい者と健常者が共に学び合い、交流する場を提供し

ます。

レクリエーションの森改修事業（予算額：0千円）

レクリエーションの森の散策路、アスレチックなどの各施設について、台風の影響や老朽化に伴い、抜本的な改修を進めるための検討を行います。

## 政策5 スポーツ活動の推進

### 16 健康で生きがいのあるスポーツ活動の推進

市民だれもが健康で生きがいのある生活が送れるよう、市民との協働による各種スポーツ教室やスポーツ活動の推進、健康・体力づくりの機会の拡充やアダプテッド・スポーツの普及を通じて、市民相互のスポーツ交流の促進を図ります。

市民の自主的な参加と健康・体力づくりの機会を拡充するため、各種スポーツイベントの開催をはじめとするスポーツ事業を推進するとともに、スポーツ推進委員や生涯学習振興会等と連携し、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興を図ります。

プロスポーツ等の観戦促進などの「みる」スポーツと、スポーツボランティアの育成などの「ささえる」スポーツの環境整備・機会の提供拡大を図ります。

#### 【主な事業】

市民スポーツ活動推進事業（予算額：373千円）

市民誰もが、生涯にわたりスポーツ・レクリエーション活動に親しむことができるよう、生涯スポーツ活動をはじめ、スポーツ・レクリエーション活動の支援を推進します。

Fビレッジハーフマラソン連携事業（旧 きたひろしま 30kmロードレース連携事業）  
（予算額：1,200千円）

北海道ポールパークFビレッジを発着とするFビレッジハーフマラソンを実行委員会と連携して、事業を開催します。

### 17 競技スポーツへの支援

ジュニアスポーツ活動の振興を図るため、スポーツアカデミー事業における選手の強化育成や裾野拡大、指導者の養成に取り組むとともに、中学校部活動への支援などを行います。市スポーツ協会やスポーツ少年団本部等に対して支援を行い、組織強化と育成を図ることで、競技者のスポーツ活動の振興を図ります。

市民の国際大会や全国大会等への出場を支援するほか、スポーツ大会において優秀な成績を収めた市民を表彰し、自発的なスポーツ活動を推進します。

競技スポーツの低年齢化によるけが等の弊害の予防やスポーツ障害の防止等に係る普及啓発を図ります。

#### 【主な事業】

スポーツ協会活動支援事業（予算額：8,315千円）

競技スポーツの支援及び市民の積極的なスポーツ活動と振興を図るため、NPO法人北広島市スポーツ協会の運営等を支援します。また、人件費1名を増員した分の補助金額を増額し、スポーツ協会の運営等を強化します。

スポーツアカデミー事業（予算額：829千円）

選手育成及び青少年の健全育成を図るため、選手強化育成事業、裾野拡大事業、中学校部活動支援事業、指導者育成事業を実施します。

#### 18 スポーツライフの充実と環境整備

市民が安心して利用しやすいスポーツ・レクリエーション環境を整えるため、スポーツ施設の計画的な整備・改修について検討します。

日常的なスポーツ・レクリエーション活動を支援するため、学校開放事業をはじめとするスポーツ環境の向上を図ります。

市民のスポーツへの関心を高め、地域が一体となってプロスポーツチーム等を応援するなど機運の醸成を図ります。

プロスポーツチーム等との連携により、市民や地域のスポーツ振興を図ります。

ボールパーク内の施設や機能、人的資源を活用し、市民同士や地域同士をスポーツで結ぶことにより、スポーツが市民の生活の一部になるような取組を推進します。

##### 【主な事業】

学校施設（体育館）開放事業（予算額：4,453千円）

市民の健康維持及び体力向上に資するため、既存施設の活用として小中学校の体育館の開放を行い、スポーツ活動の場を提供します。

緑葉公園運動施設リニューアル検討事業（予算額：137千円）

スポーツ振興計画の目標を達成するとともにスポーツ施設個別施設計画を推進するため、緑葉公園スポーツ施設のリニューアルに係る整備検討を行います。

西の里プール改修事業（予算額：27,590千円）

老朽化により錆びが生じている上屋鉄骨の塗装工事を行います。

## 政策6 芸術文化活動の振興

#### 19 だれもが参加できる地域文化の振興

各種公演や展示、体験事業など本市の魅力を生かした芸術文化に、市民が身近に触れることができる機会を提供します。

優れた芸術文化活動に対して表彰を行うとともに、それらの優れた成果を生かした活動を支援します。

青少年が行う芸術文化活動を支援します。

芸術文化活動に主体的に取り組む市民団体やサークル団体を支援します。

芸術文化ホールの計画的な改修と整備を進め、機能の維持と利便性の向上を図ります。

##### 【主な事業】

文化賞・スポーツ賞等表彰事業（予算額：779千円）

文化・スポーツ分野において、優秀な活動を行い、市民の文化・スポーツ活動の向上発展に寄与した市民及び団体を顕彰します。

芸術文化ホール設備整備事業（予算額：44,605 千円）

芸術文化ホールの安全性や芸術文化振興のための機能維持を図るため、令和元年度に策定した個別施設計画に基づき、保守点検等で不具合が確認された設備や箇所について計画的な修繕を行います。併せて、施設照明の LED 化による電気量の削減を図ります。

青少年芸術文化大会出場支援事業（予算額：400 千円）

青少年における芸術文化活動の振興を図るため、関係する大会に出場する個人又は団体に対し、その費用の一部を助成します。

## 20 創造と交流を生む芸術文化活動の展開

芸術文化活動を支援する団体や他の公共ホール等と連携し、国内や道内で活躍する優れたアーティストの演奏や作品の鑑賞機会を提供します。

芸術文化ホール等の活用により、市民が芸術文化を身近に感じ、市民同士の交流を育む機会の創出を図ります。

ボランティア団体と連携し、市民に親しまれる芸術文化ホールの運営を進めます。

ボールパーク構想と連携した芸術文化の振興を図ります。

### 【主な事業】

芸術文化ホール運営委員会連携事業（予算額：9,066 千円）

芸術鑑賞事業及び芸術創造事業を推進している芸術文化ホール運営委員会と連携して各種事業を展開します。また、開館 25 周年を記念し、出演者を公募した創作劇の公演を行います。題材は、水稻赤毛種成功 150 年にちなんだものとします。

## 政策 7 郷土愛を育む教育活動の推進

## 21 エコミュージアム構想の推進

エコミュージアム構想を推進し、各地域の自然遺産・歴史遺産・産業遺産等を現地において保全・活用する環境を整備します。

市民参加による郷土学習や体験学習を通して、自らのまちを誇りに思う郷土愛を育む学習機会を提供します。

重要な郷土資料の保全、インターネット等を活用した情報の発信・提供、資料の展示、学校等と連携した郷土の教育普及活動を充実するとともに、エコミュージアムセンターを市民の活動拠点として活用します。

### 【主な事業】

エコミュージアム普及推進事業（予算額：5,310 千円）

エコミュージアムセンターを核として地域遺産の保存活用を目指すエコミュージアム構想を展開するため、まちを好きになる市民大学等の事業を継続するとともに、常設及び企画展示、体験講座等により、郷土を身近に感じる学習機会を提供します。

## 22 文化財の保存と活用

史跡や歴史資料を適切に保存するとともに、その活用により歴史と文化に対する市民の理

解を深め、貴重な文化財の保護を進めます。

郷土の歴史、自然等の調査研究や収集保存を進めます。また、市文化財の指定を行い保存します。

郷土文化の伝承に対する支援を進めます。

国指定史跡旧島松駅逕所について、老朽化の進んだ施設を将来にわたって維持し活用するため、大規模改修を行います。また、その周辺地域においても一体的な整備を推進します。

中山久蔵の故郷である太子町（大阪府）と締結した連携協力協定に基づき、文化資源等の活用や知的資源及び人的資源の交流などの取組を推進します。

特別天然記念物野幌原始林に新たな区域が追加指定されたことから、適切な保存に向けた保存活用計画を策定します。

#### 【主な事業】

文化財保存・活用事業（寒地稲作成功 150 周年記念事業）（予算額：10,155 千円）

本市の多くの文化財や郷土資料を知ってもらうとともに、国指定文化財や市指定文化財等の適切な保存と活用を行います。併せて、寒地稲作の基礎となった水稻赤毛種を保存する団体を支援します。また、中山久蔵が赤毛の水稻栽培に成功して 150 年の節目となることから、この功績を継承していくため、記念事業を開催します。

旧島松駅逕所大規模改修事業（予算額：15,822 千円）

国指定史跡旧島松駅逕所を適切に保存し、活用するため、建物の耐震補強及び施設等の大規模改修を行います。

野幌原始林保存活用計画策定事業（予算額：3,008 千円）

特別天然記念物野幌原始林として新たな区域が追加指定されたことから、適切な保存に向けて、保存活用計画を策定します。

## 政策 8 生涯にわたる読書活動の推進

### 23 図書館サービスの充実

図書館及び地区分館での資料やデジタル情報の充実に努め、市民が求める資料と情報の提供を図ります。

図書館フィールドネットなど市民との協働により、多世代の方の生涯を通じた読書活動を推進します。

市民ニーズや地域課題にも対応できる図書館としての今後の在り方について検討し、図書館の魅力ある空間づくりを進めます。

#### 【主な事業】

図書館サービス提供事業（予算額：18,042 千円）

図書館が行っている図書の貸出、リクエスト、予約、レファレンス及び相互貸借当の基本的サービスを中心として、利用価値の高い図書館サービスを提供するほか、高齢者等図書宅配サービス事業についても、利用の安定を図ります。

### 24 地域まるごと読書活動支援の充実

地域の読書ネットワークを整備し、幼児から高齢者までの幅広い市民が読書活動をしやすい



い体制づくりを進めます。

【主な事業】

地域まるごと読書活動支援事業（予算額：学校図書館活用事業の内 2,136 千円）

地域まるごと読書活動支援モデル事業を継続します。

政策 9 開かれた教育行政の推進、確かな教育行政の運営
-----------------------------

25 開かれた教育行政の推進

市民と協働した教育行政を推進するため教育委員会会議や各種附属機関等の情報公開を進め、活性化を図るとともに、各委員の公募、会議の開催情報や審議事項等の適切な公表等を通じて開かれた教育行政を推進します。

多様な媒体を利用し、積極的な広聴活動を実施します。

【主な事業】

教育委員会だより「つなぐ」の作成（予算額：青少年健全育成事業の内 102 千円）

北広島市の教育に関する制度の紹介や催しなどの周知を適宜行い、市民から教育行政にさらなる理解と協力をいただくため、教育委員会だより「つなぐ」を作成し、配布します。

26 確かな教育行政の運営

効果的な教育行政の推進を図るとともに、市民への説明責任を果たしていくため、「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」を実施し、その結果を踏まえ一層の業務改善に努めます。

【主な事業】

北広島市教育施策審議会（予算額：教育振興経費 406 千円の内）

学識経験者、学校教育関係者、社会教育関係者、公募に応募した者の委員 7 名で構成し、教育施策の推進に係る計画及び教育委員会が実施する事務事業の点検・評価等を行います。